

高校2年生（Ⅲ型）		教科&単元	日本史B 安土桃山時代・江戸時代	氏名	山田島
観点	評価段階 評価項目	A（3点）	B（2点）	C（1点）	D（0点）
知識及び技能	確認テスト	確認テストを行い、20点分を加点する。			
思考力・判断力・ 表現力等	織田信長について、自分の意見をまとめる	資料を複数活用して、自分の意見をまとめている。	資料を1つだけ活用し、自分の意見を表現している。	資料データをそのまま提示し、自分の意見が表現されていない。	期限内に、提出されていない。
	江戸中期の幕府政治について、自分の意見を簡潔に表現する ①誰もが理解できる発表内容 ②自分の言葉ではっきり正確に	誰にでもわかる発表内容で、自信を持って発表できた。	誰にでもわかる発表内容だったが、自信を持って発表できなかった。	発表内容はわかりにくい、自信を持って発表できた。	発表内容がわかりにくく、自信を持って発表できなかった
	授業で取り上げていない項目についての研究	授業で取り上げていない項目について、3つ以上挙げることができた。	授業で取り上げていない項目について、2つ以上挙げることができた。	授業で取り上げていない項目について、1つ挙げることができた。	授業で取り上げていない項目について、1つも挙げることができなかった。
	テーマについての分析・表現	テーマの特徴を踏まえて、課題を明確にし、次のテーマについての的確に表現できる。	テーマの特徴を踏まえて、課題を明確にし、次のテーマについて一部のみ表現できる。	テーマの特徴を踏まえて、課題を明確にし、次のテーマについて全く表現できない。	期限内に、提出されていない。
	テーマ（江戸時代の産業）に基づく資料の収集①	提示されたテーマを考察できる資料を、3つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、2つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、1つのみ提示している。	期限内に、提出されていない。
主体的に学習に取り組む態度	予習課題への取り組み	期限内に、きちんと自分の力でやり遂げて提出している。	期限内に、他の人に教えてもらいながらやり遂げて提出している。	期限内に提出したが、すべてはやり遂げていない。	期限内に、提出されていない。
	他者の意見に対する意欲・関心	自分と異なる意見に対して、その違いを正しく認識し、その違いをすべての確に表現できる。	自分と異なる意見に対して、その違いを正しく認識し、その違いを一部のみ表現できる。	自分と異なる意見に対して、その違いを認識できず、その違いを表現できない。	期限内に、提出されていない。
	ノート作成	全ての板書を写し、講義の内容などを別枠でメモするなど工夫が見られた。	全ての板書を写した。	板書の一部を写した。	板書をしなかった。
	復習課題への取り組み	与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できている。	与えられた課題を期限内に提出できている。	与えられた課題を期限後ではあるが、提出できている。	与えられた課題の提出ができていない。
	テーマ（開国の影響）に基づく資料の収集②	提示されたテーマを考察できる資料を、3つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、2つ以上提示している。	提示されたテーマを考察できる資料を、1つのみ提示している。	期限内に、提出されていない。